

令和5年度静岡県公共建築推進協議会総会

日時 令和5年6月13日（火）

午後1時45分～

会場 B-nest 静岡市産学交流センター
6階プレゼンルーム

web 会議ツール「ZOOM」

次 第

1 議案

第1号議案 令和4年度事業報告

第2号議案 令和4年度決算報告

第3号議案 令和5年度事業計画

第4号議案 令和5年度予算案

第5号議案 令和5年度役員の選任

第6号議案 静岡県公共建築推進協議会事務局規定の制定

2 報告事項

- ・全国営繕主管課長会議の報告

令和5年度静岡県公共建築推進協議会総会

出席者

市町名	所属	出席者		備考
静岡市	公共建築課	参与兼課長	山田 幸治	会場
浜松市	公共建築課	次長兼課長	須部 保之	会場
沼津市	住宅営繕課	課長	町田 真示	WEB
		営繕係長	森山 直也	WEB
富士市	施設保全課	課長	仲亀 史和	会場
下田市	建設課	主事	佐藤 正太	WEB
熱海市	まちづくり課	副主任	後藤 健吾	WEB
三島市	公共財産保全課	副技監	細木 浩行	WEB
		技術主査	菅原 康太	WEB
御殿場市	建築住宅課	副参事	市川 秀司	WEB
裾野市	都市計画課	課長	渡瀬 重勝	WEB
伊東市	建築住宅課	技師	小出 貴大	WEB
伊豆市	資産経営課	主任	鈴木 崇史	WEB
伊豆の国市	管財営繕課	主査	菊地 浩彰	WEB
長泉町	工事管理課	課長	富岡 亘	WEB
		副主幹	矢部 宣大	WEB
小山町	都市整備課	副主任	藤曲 俊平	WEB
富士宮市	公共建築課	課長	荒居 昭博	WEB
島田市	建築住宅課	課長	大畑 英生	WEB
焼津市	公有財産課	課長	鈴木 和幸	WEB
		技師	濱田 幸汰	WEB
藤枝市	建築住宅課	主幹	石橋 徹也	会場
		技師	谷田 洋輔	会場
牧之原市	公園公共建築課	課長	藤田 圭一	会場
吉田町	財政管理課	主査	横井 敏之	WEB
磐田市	建築住宅課	課長	白畑 剛	WEB
掛川市	資産経営課	参与兼課長	村上 将士	WEB
		技師	戸塚 賢	WEB
袋井市	都市計画課	主幹	鈴木 将史	WEB
		主査	松下 直弘	WEB
御前崎市	財政課	係長	澤入 正和	WEB
菊川市	都市計画課	係長	稲垣 翔一	WEB
湖西市	建築住宅課	係長	宇佐美 真一	WEB
静岡県	建築管理局	局長	水野 和彦	会場
	建築企画課	課長	勝又 宏幸	
		課長代理	續 一暁	
		班長	富加見 俊一郎	
		技師	望月 宏泰	

計 39 人

令和 4 年度 事業報告

＜総会・研修会の開催＞

事業	開催日	開催場所	出席者数 (人)	事業内容
総会	令和 4 年 6 月 29 日	Web 開催	38	<p>◆議事事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和 3 年度事業報告及び決算報告 ・令和 4 年度事業計画及び予算案 ・役員の選任 <p>◆報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国営繕主管課長会議の報告
第 1 回 技術 研修会	令和 4 年 6 月 29 日	Web 開催	38	<p>◆研修</p> <p>「官庁営繕事業における各種取組」 講師：国土交通省中部地方整備局 静岡営繕事務所 所長 松島 祥郎 氏</p> <p>◆情報提供</p> <p>「公共工事の発注者支援について」 (一財)静岡県建築住宅まちづくりセンター</p>
第 2 回 技術 研修会	令和 4 年 9 月 16 日	Web 開催	57	<p>◆工事検査・監理のポイント</p> <p>工事検査の概要、検査の視点からの監理のポイント、安全対策の取組</p>
第 3 回 技術 研修会	令和 4 年 9 月 27 日	Web 開催	34	<p>◆国土交通省出前講座</p> <p>官庁営繕事業における B I M の取組</p>
第 4 回 技術 研修会	令和 4 年 11 月 11 日	Web 開催 及び会場	127	<p>◆「公共建築の日」記念講演会</p> <p>「カーボンニュートラルにおける建築の役割と Z E B の推進」 講師：早稲田大学教授 日本建築学会会長 田辺 新一 氏</p> <p>「静岡県内先進取組事例の紹介」 講師：須山建設（株）安井 孝浩 氏 静岡ガス（株）佐野 真浩 氏</p>
第 5 回 技術 研修会	令和 4 年 11 月 30 日	Web 開催	60	<p>◆保全研修</p> <p>静岡県のファシリティマネジメント（FM）の取組、計画的な保全、点検及び診断</p>

第6回 技術 研修会	令和5年 1月20日	Web開催	55	<p>◆営繕工事安全管理研修等研修会 「安全講話」 講師：静岡労働局健康安全課 安全専門官</p> <p>「静岡県における安全対策と最近の話題」 講師：静岡県工事検査課 検査監</p> <p>「工事現場における安全への取組」 講師：石川建設（株） （株）ハローG</p> <p>「営繕工事におけるアスベストの適正処理について」 講師：静岡県生活環境課</p>
第1回 現場 研修会	令和4年 5月19日	沼津市	23	<p>◆ICT土工 沼津工業高等学校普通教室棟新築工事現場</p>
第2回 現場 研修会	令和4年 7月12日	磐田市	47	<p>◆鉄骨工事 磐田南高等学校校舎棟新築工事現場</p>
第3回 現場 研修会	令和4年 8月19日	焼津市	63	<p>◆ZEB化建築物完成現場見学 B.B.BOX（橋本組本社ビル）</p>
第4回 現場 研修会	令和4年 9月1日	静岡市	44	<p>◆完成現場見学 静岡市歴史博物館</p>
第5回 現場 研修会	令和4年 10月31日	島田市	39	<p>◆鉄筋コンクリート工事 島田市役所新庁舎新築工事現場</p>
第6回 現場 研修会	令和4年 12月15日	磐田市	15	<p>◆設備工事 磐田南高等学校校舎棟新築工事現場</p>
第7回 技術 研修会	令和5年 1月13日	富士市	15	<p>◆設備工事 富士総合庁舎受変電設備改修工事現場</p>

＜推進協議会 Twitter の運用開始＞

建設産業の担い手確保に向けて更なる周知・啓発の充実を図るため、Twitterに推進協議会のアカウントを開設し、令和4年9月12日から運用を開始。毎週、順番で担当市町を決め、建設中の写真など様々な情報を投稿した。

・投稿実績：26件（令和5年3月末時点）

＜ホームページの改修＞ 別紙1

- ①県及び会員市町の各種基準、様式などの資料を検索できるデータベースを構築
- ②お知らせ・イベントページを統合
- ③公共建築ライブラリーの検索市町を県内 35 市町で検索できるように修正
- ④トップページに推進協 Twitter の埋め込み

＜事業検討ワーキングの実施＞

○ワーキング メンバー

静岡市、浜松市、沼津市、富士市、三島市、富士宮市、焼津市、小山町

○開催経過

開催日	開催場所	内 容
令和4年9月30日	Web 開催	キックオフ ミーティング
令和4年12月7日	Web 開催	第1回事業検討ワーキング
令和5年1月24日	Web 開催	第2回事業検討ワーキング
令和5年3月7日	Web 開催	第3回事業検討ワーキング

○検討結果

（1）研修会等の充実

- ・採用1～3年目研修を行う。別紙2
- 1～3年目の中の好きなタイミングで受講ができ、3年間で全ての研修を受講することとする。

（2）会費の適正化

- ・繰越金で賄えているから減額を考えるのではなく、毎年の収支がプラスとなるのであれば下げる必要がある。
- ・事業の実施状況、収支状況を見て令和6年度以降に検討するのがよい。

（3）推進協ロゴ案

- ・全市町の投票の結果、下記の案を採用する。



（4）体験会・ワークショップについて

- ・各会員で実施したイベント・体験会の実施結果を年度末に別紙3の様式で報告し、次年度の総会にて発表していく。

令和4年度 決算報告

令和4年度 公共建築推進協議会収支決算報告書

□一般会計

収入の部

費目	内訳	R4 予算額 (円)	R4 決算額 (円)	差額 (円)	備考
前年度繰越金		2,455,933	2,455,944	11	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市 5万円 * 2市	100,000	100,000	0	
	中核市又は施行時特例市 3万円 * 2市	60,000	60,000	0	
	その他の市 2万円 * 19市	380,000	380,000	0	
	町 1万円 * 3町	30,000	30,000	0	
共催負担金	(一社) 日本建築学会	50,000	50,000	0	
	(一社) 公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	23	23	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	(A)	3,205,933	3,205,967	34	

支出の部

費目	内訳	R4 予算額 (円)	R4 決算額 (円)	差額 (円)	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等	150,000	121,560	28,440	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等	300,000	233,500	66,500	
印刷製本費		600,000	191,859	408,141	
通信費	web会議有料ライセンス	30,000	33,000	△ 3,000	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費	550,000	759,000	△ 209,000	
雑費		40,000	52,674	△ 12,674	
予備費		1,535,933	0	1,535,933	
支出の部合計	(B)	3,205,933	1,391,593	1,814,340	
次年度繰越収支差額	(A - B)	0	1,814,374		

※残高は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。

令和4年度 監査報告

令和4年度 公共建築推進協議会収支決算報告書

口一般会計

収入の部

費目	内訳	R4予算額(円)	R4決算額(円)	差額(円)	備考
前年度繰越金		2,455,933	2,455,944	11	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市 5万円 × 2市	100,000	100,000	0	
	中核市又は施行時特例市 3万円 × 2市	60,000	60,000	0	
	その他の市 2万円 × 19市	380,000	380,000	0	
	町 1万円 × 3町	30,000	30,000	0	
共催負担金	(一社) 日本建築学会	50,000	50,000	0	
	(一社) 公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	23	23	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	(A)	3,205,933	3,205,967	34	

支出の部

費目	内訳	R4予算額(円)	R4決算額(円)	差額(円)	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等	150,000	121,560	28,440	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等	300,000	233,500	66,500	
印刷製本費		600,000	191,859	408,141	
通信費	web会議有料ライセンス	30,000	33,000	△ 3,000	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費	550,000	759,000	△ 209,000	
雑費		40,000	52,674	△ 12,674	
予備費		1,535,933	0	1,535,933	
支出の部合計	(B)	3,205,933	1,391,593	1,814,340	

次年度繰越収支差額 (A-B)

0 1,814,374

※残高は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。

上記のとおり、相違ないことを認めます。

令和 5 年 5 月 11 日

監 事 富士宮市都市整備部公共建築課長

荒居 昭博 (印)

監 事 三島市財政経営部公共財産保全課長

田中 泰之 (印)

令和5年度事業計画（案）

<総会・研修会等の開催>

事業	開催時期	開催場所	備考
総会	令和5年 6月13日 (火)	静岡市及び Web開催	<p>◆議事事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算報告 ・令和5年度事業計画及び予算案 ・役員の選任 <p>◆報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国営繕主管課長会議の報告
第1回 技術研修会	令和5年 6月13日 (火)	静岡市及び Web開催	<p>◆研修</p> <p>ZEB化設計指針の解説 県有建築物のZEB化事例の紹介 講師：静岡県交通基盤部建築企画課・設備課</p> <p>◆情報提供</p> <p>「公共工事の発注者支援について」 一般財団法人静岡県建築住宅まちづくりセンター</p>
第2回 技術研修会	令和5年 7月	静岡市	<p>◆採用1～3年目研修（営繕基礎）</p> <p>営繕業務の流れ、概要、技術的な基礎知識の説明</p>
第3回 技術研修会	令和5年 8月	静岡市及び Web開催	<p>◆積算基準研修（県 技術調査課）</p> <p>建築工事の積算体系、積算基準等</p>
第4回 技術研修会	令和5年 8, 10, 11月	静岡市及び Web開催	<p>◆木材利用促進研修（県 林業振興課）</p> <p>建築物の木造化・木質化の取組、施設見学</p>
第5回 技術研修会	令和5年 9月	静岡市	<p>◆採用1～3年目研修（改修現場）</p> <p>外壁・防水改修工事の工法、施工計画書の見方、 工事写真の説明、現場見学</p>
第6回 技術研修会	令和5年 9月	静岡市及び Web開催	<p>◆工事検査・監理のポイント</p> <p>検査の概要、工事監理のポイントの説明</p>
第7回 技術研修会	令和5年 9月	静岡市及び Web開催	<p>◆営繕工事安全管理等研修</p> <p>労働安全衛生法等の概要、事故事例、安全対策 の説明</p>
第8回 技術研修会	令和5年 10月	静岡市及び Web開催	<p>◆設備研修</p> <p>設備に関する基礎的知識</p>

第9回 技術研修会	令和5年 11月	静岡市及び Web開催	◆「公共建築の日」記念講演 講師 未定
第10回 技術研修会	令和5年 11月	静岡市	◆採用1～3年目研修（工事監理基礎） 技術基準や工事関係書類、安全管理、工事検査 の説明、施工図チェック演習
第1回 現場研修会※	令和5年 7月	藤枝市	◆鉄骨工事 藤枝東高校建替え工事現場
第2回 現場研修会※	令和5年 8月	沼津市	◆鉄筋コンクリート工事 沼津商業高校建替え工事現場
第3回 現場研修会※	令和5年 8月	島田市	◆完成現場 島田市役所新庁舎
第4回 現場研修会※	令和5年 9月	焼津市	◆内装工事 焼津水産高校建替え工事現場
第5回 現場研修会※	令和5年 11月	〇〇市 (検討中)	◆設備工事 〇〇工事現場（検討中）
第6回 現場研修会※	令和6年 1月	菊川市	◆杭工事 茶業研究センター新築工事

※ 現場研修会については昨年度と同様にウェアラブルカメラを活用し、後日動画を配信予定（昨年度、音声聞き取りにくかったため、今年度はマイクを購入予定）

＜県内店舗での図面展示会の開催＞ 別紙4

○目的

県民に普段見ることのできない身近な建物の図面を見てもらい、建築に興味を持ってもらう、身近に感じてもらうことで建築への理解を深め、もって将来の担い手確保につなげる。

○今年度の開催（候補地）

- ・イオンタウン富士南店（6月）
- ・アピタ静岡店（9月頃）
- ・県内イオン、ユニー系列店

＜推進協議会 Twitter の運用の継続＞

昨年度開設し運用を開始した、推進協議会 Twitter について、今年度も継続して建設中の写真など様々な情報を発信する。

○運用方法

- ・毎週、順番で担当市町を決め、投稿する。（年2回程度、随時投稿も可）

令和5年度 予算案

令和5年度 予算案

□一般会計

収入の部

費目	内訳	R4予算額（円）	R5予算額（円）	差額（円）	備考
前年度繰越金		2,455,933	1,814,374	△ 641,559	
年会費	県	100,000	100,000	0	
	政令指定都市 5万円 * 2市	100,000	100,000	0	
	中核市又は施行時特例市 3万円 * 2市	60,000	60,000	0	
	その他の市 2万円 * 19市	380,000	380,000	0	
	町 1万円 * 3町	30,000	30,000	0	
共催負担金	（一社）日本建築学会	50,000	50,000	0	
	（一社）公共建築協会	30,000	30,000	0	
その他	利息	0	0	0	
	技術研修会参加費	0	0	0	
収入の部合計	（A）	3,205,933	2,564,374	△ 641,559	

支出の部

費目	内訳	R4予算額（円）	R5予算額（円）	差額（円）	備考
会議費	総会、講演会、視察に掛る旅費、事務費等（121,560）	150,000	150,000	0	
研修会費	技術研修会に掛る旅費、事務費等（233,500）	300,000	250,000	△ 50,000	
印刷製本費	チラシ印刷等（191,859）	600,000	350,000	△ 250,000	
通信費	Web会議有料ライセンス（33,000）	30,000	30,000	0	
サイト維持費	Webサイトサーバ管理及び改修費（759,000）	550,000	250,000	△ 300,000	
雑費	（52,674）	40,000	50,000	10,000	
予備費		1,535,933	1,484,374	△ 51,559	
支出の部合計	（B）	3,205,933	2,564,374	△ 641,559	

※残高は次年度に繰り越す。

※費目間の流用を認める。

※R4予算額の（ ）内の数字はR4の費目別決算額

＜参考資料 1＞

予算案の分析

・印刷製本費

R 5 予算額	350,000 円	(R 4 予算額 600,000 円)
うち、 経常的な経費	350,000 円	・ R 4 決算額は 191,859 円であるが、今年度より会場参加分を印刷するため、350,000 円程度を見込む
うち、 特殊要因によるもの	—	(昨年度は印刷する資料が非常に多い「標準仕様書改訂の研修会」を予定していたため、+200,000 円を計上)

・サイト維持費

R 5 予算額	250,000 円	(R 4 予算額 550,000 円)
うち、 経常的な経費	250,000 円	・ ホームページの維持費として、サーバ管理費やシステム保守管理費など通常かかる費用 250,000 円を計上
うち、 特殊要因によるもの		(昨年度はデータベースの構築などWEBサイトの修正を予定していたため、+400,000 円を計上)

第5号議案

令和5年度役員の選任（案）

役 職	職 名	氏 名
会 長	静岡県交通基盤部建築管理局長	水野 和彦
副会長	静岡市都市局建築部参与兼公共建築課長	山田 幸治
	浜松市財務部次長兼公共建築課長	須部 保之
幹 事	沼津市建設部住宅営繕課長	町田 真示
	富士市建設部施設保全課長	仲亀 史和
監 事	掛川市総務部参与兼資産経営課長	村上 将士
	磐田市建設部建築住宅課長	白畑 剛

＜参考資料 2＞

役員の選任基準

1. 会長
 - ・規約第5条第2項による。
2. 副会長
 - ・慣例による。
3. 幹事
 - ・慣例による。
4. 監事
 - ・令和2年度の総会決定事項（下表）による。

監査年度	担当		監査報告
H29 年度	掛川市	磐田市	掛川市
H30 年度	藤枝市	焼津市	藤枝市
R1 年度	富士宮市	三島市	富士宮市
R2 年度	掛川市	磐田市	磐田市
R3 年度	藤枝市	焼津市	焼津市
R4 年度	富士宮市	三島市	三島市
R5 年度	掛川市	磐田市	掛川市
R6 年度	藤枝市	焼津市	藤枝市
R7 年度	富士宮市	三島市	富士宮市
R8 年度	掛川市	磐田市	磐田市
R9 年度	藤枝市	焼津市	焼津市
R10 年度	富士宮市	三島市	三島市

静岡県公共建築推進協議会事務局規定の制定

静岡県公共建築推進協議会事務局規程（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、静岡県公共建築推進協議会規約第6条の規定に基づく、静岡県公共建築推進協議会（以下「協議会」という。）の事務局に関し、必要な事項を定めるものとする。

（所掌事務）

第2条 事務局は、次に掲げる事項を所掌する。

- （1）協議会の会議に関すること。
- （2）協議会の資料作成に関すること。
- （3）協議会の庶務に関すること。
- （4）協議会の会計事務に関すること。
- （5）前各号に掲げるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項

（職員等）

第3条 事務局に事務局長、その他必要な職員を置く。

- 2 事務局長は、静岡県交通基盤部建築管理局建築企画課長をもって充てる。
- 3 事務局員は、静岡県交通基盤部建築管理局建築企画課職員をもって充てる。

（専決事項）

第4条 事務局長は、次に掲げる事項を専決することができる。ただし、異例又は重要と認められる事項については、この限りでない。

- （1）事務局の運営に関すること。
- （2）物品の購入その他協議会運営に必要な契約の締結に関すること。
- （3）物品及び現金の出納に関すること。
- （4）前各号に掲げるもののほか、軽易な事項に関すること。

（文書の取扱い）

第5条 事務局における文書の收受、配布、処理編集、保存その他文書に関し必要な事項は、静岡県において定められている文書の取扱の例による。

（公印の取扱い）

第6条 協議会の公印の種類は会長印とし、公印の名称、形状、書体、寸法、用途、個数及び管理者は、別表のとおりとする。

- 2 協議会の公印の保管、取扱等については、静岡県において定められている公印の取扱の例による。

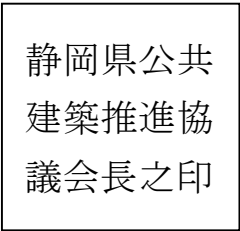
（委任）

第7条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この規程は、令和5年 月 日から施行する。

別表（第6条関係）

名称	形状	書体	寸法 (ミリメートル)	用途	個数	管理者
静岡県公共建築推進協議会 会長の印	 静岡県公共 建築推進協 議会長之印	てん書	21×21	会長名を もって発 する文書	1	事務局長

ホームページの改修

①県及び会員市町の各種基準、様式などの資料を検索できるデータベースを構築





②お知らせ・イベントページの統合



③公共建築ライブラリーの検索市町を兼愛 35 市町で検索できるように修正



④トップページに Twitter の埋め込み



1 年目～3 年目研修の開催

(静岡県公共建築推進協議会事務局)

1 研修の目的

営繕業務に従事する若手職員が最初の3年間で最低限身に付けるべき基礎的知識を習得するとともに、併せて若手職員同士の交流を図ることを目的とする。

2 研修の概要(案)

(1) 営繕業務基礎研修 1日(隔年開催) ※1、2年目の職員の受講を推奨

研修内容		時間(仮)	開催日
午前の部(10:00～12:00)		2h	R 5 年 7 月
営繕業務概論	営繕業務とは、営繕職員の役割・位置付け等	0:20	
	営繕業務の一連の流れ(入札～設計～工事～検査)	1:00	
	技術基準の概要(標準仕様書、監理指針、各種基準の概要)	0:20	
	社会的課題への対応(省エネ、働き方改革等)	0:20	
午後の部(13:00～15:45)		2.75h	
技術的な基礎知識、専門用語の解説(DVD映像研修)		2.5h	
意見交換 3～4人くらいに班分け		0:15	
	自己紹介(これまでの経歴や担当する現場・職務の紹介など)	0:05	
	困っていること、質問等	0:10	

(2) 改修現場研修 1日(隔年開催) ※1、2年目の職員の受講を推奨

研修内容		時間(仮)	開催日
午前の部(10:00～12:00)		2h	R 5 年 9 月
座学	外壁改修工法(工法の説明、確認ポイント)	0:30	
	屋上防水改修工法(工法の説明、確認ポイント)	0:30	
	撤去工事・廃棄物の処理	0:15	
	施工計画書の表記事項、注意するポイント	0:15	
	工事写真(工事写真ガイドブックを活用)	0:15	
	事故、手戻り事例	0:15	
午後の部(13:00～15:00)		2h	
現場	場内掲示物(工事看板、ハザードマップ等)	0:15	
	外壁改修工事、屋上防水改修工事(検査・立会いのポイント)	1:00	
確認テスト		0:45	

(3) 積算研修 1日(隔年開催) ※1、2年目の職員の受講を推奨

研修内容	時間(仮)	開催日
午前の部 (10:00~12:00)	2h	R 6 年
積算基準の概要	0:30	
数量積算の各種マニュアル、基準について	1:00	
積算実務 (数量拾い・設計書の構成)	0:30	
午後の部(13:00~15:00)	2h	
RIBC の概要	0:30	
建築設計委託料算定基準の概要	0:30	
積算演習	1:00	

(4) 入札契約・法規研修 1日(隔年開催) ※2、3年目の職員の受講を推奨

研修内容	時間(仮)	開催日
午前の部 (10:00~12:00)	2h	R 6 年
入札・契約研修	1h	
予算・議会	0:10	
各入札方法の概要 (指名・一般・総合評価)	0:30	
最低制限価格・低入札調査基準価格	0:10	
コンプライアンス	0:10	
建築基準法及び施行令 (確認申請、官公庁への届け出等)	1:00	
午後の部 (13:00~16:00)	3h	
その他の法令	0:10	
建築士法	0:10	
建設業法	0:30	
都市計画法	0:20	
消防法	0:15	
労働安全衛生法	0:15	
撤去作業に係る関係法令 (リサイクル法、廃棄物処理法等)	0:15	
関連法令 (省エネ法、景観法、品確法、バリアフリー法等)	0:15	
確認テスト	1:00	

(5) 工事監理基礎研修 1日(隔年開催) ※2、3年目の職員の受講を推奨

研修内容	時間(仮)	開催日
午前の部 (10:00～12:00)	2h	R 5 年 11 月
工事監督	2h	
監督の根拠法令等	0:10	
技術基準 (標準仕様書・工事監理指針、施工計画書等)	1:00	
特記仕様書の役割・記載方法	0:15	
工事関係書類 (提出・提示が必要な書類)	0:15	
契約変更手続き	0:10	
生産性向上	0:10	
午後の部 (13:00～15:30)	2.5h	
安全管理	0.5h	
工事現場における安全対策の取組 (グループ演習有り)	0:15	
事故事例	0:15	
検査関係	0.5h	
工事検査 (中間検査・完成検査) のポイント	0:10	
成績評定	0:10	
その他 (監査、会計検査等)	0:10	
施工図チェック演習	1.5h	

(6) 設計のポイント研修 1日(隔年開催) ※2、3年目の職員の受講を推奨

研修内容	時間(仮)	開催日
午前の部 (10:00～12:00)	2h	R 6 年
設計の流れ	1.5h	
企画構想～基本計画	0:10	
基本設計～実施設計	0:40	
コスト管理 (コスト削減・設計VE)	0:10	
チェックリストによる確認	0:15	
検査・成績評定	0:15	
多様な発注方式 (PFI、ECI、プロポーザルなど)	0:30	
午後の部 (13:00～15:00)	2h	
社会的課題への対応	1h	
ZEB	0:25	
木材利用	0:15	
長寿命化	0:10	
ユニバーサルデザイン	0:10	
品質向上 (利用者満足度調査)	0:30	
設計チェック演習	0:30	

(7) 設備研修の概要 半日 ※1、2、3年目の職員の受講を推奨

研修内容	時間(仮)	開催日
午後の部 (13:00～15:30)	2.5h	R 5 年 10 月
設備研修	2.5h	
建築設備の概要	0:10	
電気機械設備の基礎用語と基礎知識及び図面の見方	0:50	
設計・工事の進め方	0:20	
検査のチェックポイント	0:15	
各事例紹介 (創意工夫・施工上の要注意点・ヒヤリハット)	0:25	
関連法令	0:30	

3 対象者

- ・営繕業務に従事する若手職員を基本とするが、それ以外の職員の受講も可とする。
 - … 新規採用後 1 ～ 3 年目の職員
 - … 営繕初任者 (初めて営繕関係部署に異動後) 1 ～ 3 年目の職員等

4 参加方法

- ・若手職員は会場参加を基本とする。
- ・若手職員以外で受講を希望をする場合はWEB参加を基本とする。

5 その他

- ・各研修の出席者を 3 ～ 4 人に班分けを行う。
- ・研修の始めに、班ごとに自己紹介を行う時間を設ける。
- ・研修の最後に、研修を受けてよかった点や研修で知りたかった内容等について班ごとに意見交換を行い、発表する時間を設ける。
- ・出された意見については次回の研修に反映し、研修内容の更なる質の向上を図る。

体験会・ワークショップ等の開催事例

催 事 名		開 催 日	令和 年 月 日
対 象 者		参加者数	○名
主 催			
協 力 者			
内 容			
開催状況 (写真)			

店舗と連携した図面展示会について

(静岡県公共建築推進協議会事務局)

1 昨年の実施結果

・実施場所、日時

①イオンモール浜松市野店（令和4年5月14日（土）～20日（金））



②イオンモール富士宮店（令和4年6月10日（金）～17日（金））

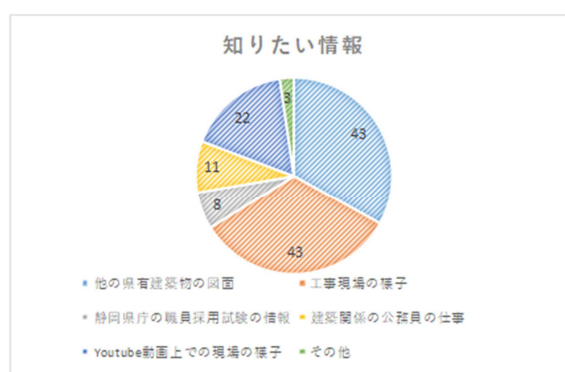


③日本平夢テラス（令和4年8月21日（日）※県民の日）



- ・展示物
富士山世界遺産センター、このはなアリーナ、日本平夢テラス
※③の日本平夢テラスでの展示に関しては日本平夢テラスのみ
- ・配布物（どぼカード）
富士山静岡空港：①（イオンモール浜松市野店）
富士山世界遺産センター：②（イオンモール富士宮店）
日本平夢テラス：③（日本平夢テラス）

・アンケートの実施



2 令和5年度の予定について

- ・イオンタウン富士南店（6月9日（金）～6月16日（金）にかけて実施予定）
- ・他地区の店舗でも実施予定（店舗近隣市町と共同での開催を希望）